

(様式)

氏 名	姓 名
(ふりがな)	(せい めい)
学位の種類	博士(医学)
学位授与番号	甲・乙別 第 号
学位審査年月日	令和 年 月 日
学位授与の要件	学位規則第4条(第1・2別記)項該当
学位論文題名	タイトル記入
	(訳文記入)
論文審査委員	(主) 教授 姓_名
	教授 姓_名
	教授 姓_名

学位論文内容の要旨(案)

甲乙の別のみ(番号は記入しない)
例: 甲第 号もしくは乙第 号

学位授与の要件は
例: 甲は、学位規則第4条第1項、
乙は、学位規則第4条第2項 となる。

1200~2000 字程度

- 1 -

(様式)

論文審査結果の要旨(案)

※ 題名が邦文の場合は英文で
欧文の場合は邦文で () 内に訳題を記入

例: Osaka Medical and Pharmaceutical University
(大阪医科薬科大学)

大阪医科薬科大学
(Osaka Medical and Pharmaceutical University)

(主論文公表誌)
Bulletin of Osaka Medical and Pharmaceutical University
54(2): 2021, in press

以上により、本論文は本学大学院学則第13条第1項に定めるところの博士(医学)の学位を授与するに値するものと認める。
以上により、本論文は本学大学院学則第14条第1項に定めるところの博士(医学)の学位を授与するに値するものと認める。

上段: 甲、下段: 乙 横等の末尾文章を(主論文公表誌)の前に入れる

600~800 字程度

- 2 -

- *様式甲5・6、乙6・7(案)については「博士学位論文」を参照に作成し、一冊に纏める。
- *日本語用フォントはMS明朝。英数字用フォントはCenturyとし、共に12P。行間は1.5間隔とする。
- *審査結果の要旨(文章)の末尾に(主論文公表誌)として、主論文公表誌・巻号年月を記入。

例 (主論文公表誌)

Bulletin of Osaka Medical and Pharmaceutical University 54(2): 2021, in press

- *結果の要旨の末尾、(主論文公表誌)の前に

甲は【以上により、本論文は本学大学院学則第13条第1項に定めるところの博士(医学)の学位を授与するに値するものと認める。】を。乙は【以上により、本論文は本学大学院学則第14条第1項に定めるところの博士(医学)の学位を授与するに値するものと認める。】の文章を入れてください。

- *内容の要旨は《緒言》《目的》等の項目をつけ、項目が変わるごとに1行空けること。
- *略語を使用するのであれば、最初に出てきた箇所です正式名称を記載し、後に略語を()でくくって定義しておく事。

例 multiple organ failure (MOF)、acquired immunodeficiency syndrome (AIDS)
電子顕微鏡(電顕)等

- *「学位論文内容の要旨(案)」および「論文審査結果の要旨(案)」は他の申請書類とともに内容作成の上、学位申請時必ず提出するものとする。論文審査発表会実施後には、申請時に提出されたものをもとに申請者と審査委員とでやりとりの上、完成版を作成する。(大学院医学研究科HPに過年度分の掲載あり。)